

岐阜県重要無形民族文化財 坂下花馬祭

# はなの木薬局 デジタルパンフレット



## はなの木薬局

Helix Care Pharma Co., Ltd.  
(岐阜県・長野県・富山県・石川県)

(関連会社)

- ・株式会社アルセ (岐阜県・富山県) 業務提携グループ
- ・株式会社エラール (本社中津川市) 訪問看護リハビリステーション



表紙	1	道標	5
会社概要	2	基礎研修・スキルアップ研修	6
沿革	3	新入社員研修	7
代表挨拶	4	全店舗地図	8

## 会社概要

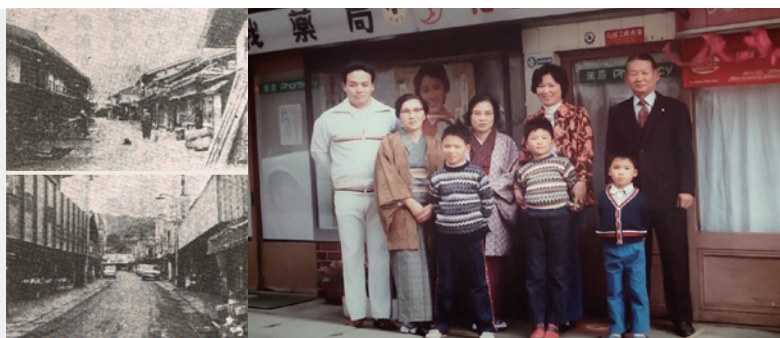
会社名	株式会社ヘリックスケアファーマ
代表取締役社長	曾我 望武
専務取締役 管理本部長	勝村 弘人
執行役員 運営本部長	卯尾 伸哉
執行役員 地域連携推進部長	松本 裕樹
本社所在地	岐阜県中津川市坂下872番地1
会社設立	平成12年 5月
開局	平成13年 5月
資本金	4,000万円
事業内容	『このまちで最も魅力的な薬局を創りましょう』 を理念に、健康相談のできる薬局を展開しております。
業務内容	保険調剤業務・一般医薬品販売業務・ 介護用品衛生用品販売・アロマ・ハーブ関連商品販売



## 沿革

- ▶ 明治34年 曾我薬店を開業（創業者：曾我 萬也氏）
- ▶ 大正12年 曾我 房太郎氏が引き継ぎ、営業を行う
- ▶ 昭和41年 曾我薬局と名称変更する
- ▶ 昭和49年 曾我清が開設者となる

本町通り  
▲明治期 ▼昭和44年 ▼昭和57年 曾我薬局



- ▶ 平成12年（株）ヘリックスケアファーマ設立
- ▶ 平成13年 はなの木薬局 坂下店 開局



- ▶ 平成16年 大徳 はなの木薬局 開局 ◀  
大桑 はなの木薬局 開局 ▶



- ▶ 平成19年 もりの里 はなの木薬局 開局



- ▶ 平成21年 本郷 はなの木薬局 開局 ◀



- ▶ 平成23年 田上 はなの木薬局 開局 ▶
- ▶ 平成24年 曾我 望武が代表取締役社長  
兼 薬局開設者となる
- ▶ 平成25年 有限会社まるみ薬局の株式取得
- ▶ 平成26年 浅野川はなの木薬局在宅支援センター開局  
有限会社まるみ薬局を変更し  
(株) アルセと社名変更



- ▶ 平成28年 やさか はなの木薬局 開局
- ▶ 平成29年 高屋敷 はなの木薬局 開局  
はなの木薬局 アピタ富山店 開局





## 社員がいきいきと働ける、

## 魅力的な会社をつくりましょう！

DX・ICT など医療のデジタル化が益々進化する令和の時代。

私たち薬剤師は、何を強みにして必要とされる人財となればいいのでしょうか。

立地条件やお薬を受け取る速さも大切な要素ですが、

心のこもった、その人が求めている事を、

お悩みをしっかりと聴きとろうとする姿勢

ご要望に対し真摯に取り組もうとする姿勢

私たちの姿勢とお応えする結果が、患者さまと私たちとの信頼関係を生み、

そこに住む方々の記憶に残り、なくてはならない存在になるのだろうと考えます。

医療を取り巻く環境や保険薬局の定義も変化しつつあります。

求められる薬剤師像も確実に変化しています。

大切なのは、技術的なスキルだけでなく、人として魅力的であること

人間性を磨くことに重きを置いた経営姿勢で

令和の時代に活躍できる薬剤師を育てたいと思っております。

そして、

質と和を大切に作る魅力的な人財が集まることで、

そのまちで最も魅力的な薬局となるだろうと信じております。

さあ、

私たちと共に、ご自分の魅力を十分に発揮し

あなたと共にその先にある【魅力的な薬局】をめざしましょう。

# 道標

MICHISHIRUBE

## みちしるべ ～道標とは～

全ての方々にお伝えしたい、はなの木の「約束」です。そして共に、山を登るための行動指針であり、これを真摯に受け止め誇りを持って実行します。

### 社是

このまちで最も魅力的な  
会社を創りましょう

～質と和を大切に～

### 使命

「心」と「身体」の  
健康に貢献する

このまちに

「はなの木」があってよかった。  
そう言っていただけるような  
存在であり続けたい。  
そのためにも顧客満足、  
社員満足、そして…  
地域満足の向上に努めます。

## 行動指針 ～使命を果たすため、どのように行動するのか～

### 基

#### 挨拶

- 私たちは、積極的に挨拶をすることで、とりまく全ての方々に元気を発信します。
- お客さまや従業員を始め、医療福祉関係者、取引先、地域の人々への挨拶は社会人として大切な姿勢と考えます。
- 自分から笑顔で「あいさつ」をし、相手も笑顔になれる親しみやすい会社を目指します。

#### クリンリネス

- 私たちにとって、「整理・整頓・清掃・清潔」は基本です。
- お客さまへのおもてなしの心と、出会いの場への感謝をこめて清掃をすることで、安心できる居心地の良い環境を創ります。
- 自らの手できれいにすることで、私たちの職場という意識を育むとともに、心の整理整頓にもなり、新たな一日の始まりを意識します。

#### 素直で謙虚な姿勢

- 私たちは、常日頃から素直で謙虚な姿勢を大切にします。
- 素直で謙虚な姿勢とは、「ありがとうと笑顔で言える」「謝ることができる」「約束の時間を守る」「否定的な言動をとらない」「怒りの感情をまわりに振りまかない」と私たちは考えます。
- 医療従事者としての自覚を持ち、人の為に何ができるのかを考え、相手の立場や気持ちに配慮し、愛情を持って行動します。

### 和

#### 「ものさし(価値観)」の幅

- 私たちは、自身の「ものさし」に幅を持つとともに、人の「ものさし」を大切にします。

- 人はそれぞれ「ものさし」を持っており、状況によりその「ものさし」が大きく異なる相手を受け入れる必要があります。
- 自身の幅を認識し、相手を受け入れる包容力と、あらゆる環境に対する適応力を身につけます。

#### チームワークの重要性

- 私たちは、チームワークを意識し、より連携の取れた業務を目指し取り組みます。
- まず、職場全体の業務内容を理解し、自分のやるべき仕事を確実にに行います。その上でコミュニケーションを密にし、思いやりや協力の気持ちを大切にすることで、チームワークが生まれます。
- 良いチームワークからこそ、行き届いたサービスを提供できると考えます。

#### 継続性

- 私たちは、継続することに価値があると考えます。
- 継続するということはコツコツ創り上げることであり、決して諦めないことです。全従業員が共通の認識を持ち、共に創り上げることで成果があげられると考えます。
- 私たちは、永きをはかり、すぐに結果を求めず、目標に向かって努力します。

### 質

#### 成長と学びの姿勢

- 私たちは、情熱と強い意志を持ち、新しいものを取り入れるという自己啓発の姿勢を忘れません。
- 現状維持は後退を意味すると考えます。研修会や学会に積極的に参加し、お互いに刺激しあうことで常に成長を続けます。
- 各々が目標を立てて取り組む姿勢を大切にする

ことが、この地域で使命を果たすことに繋がると考えます。

#### お客さま目線

- 私たちは、常にお客さまの健康を守るために行動します。
- 目の前の仕事に捉われず、周りを見渡せる力を養います。お客さまを気遣い、話しかけて頂きやすい雰囲気づくりをしていきます。
- お客さまから寄せられた様々なご意見は、私たちにとって貴重な財産です。ご評価頂いた点を伸ばし、万が一問題が発生したときでも、その事実や頂いたご意見を真摯に受け止め、誠意を持って対応します。

#### 役割と責任

- 私たちは、総合的に物事を判断し、行動する役割と責任が与えられています。
- 各々が決められた役割を、責任を持って果たしていくことは、日々の業務を行う上で重要であると考えます。
- 特別な問題やニーズに対応するためにも日頃から上司と連携を取り合い、自らすべき役割を把握した上で責任を持って最善の判断をします。

#### 報告・連絡・相談

- 私たちは、業務の基本である「報告・連絡・相談」を怠りません。
- 報告とは指示に対するフィードバックや、状況を知らせることであり、事前・経過・結果について速やかに行います。
- 連絡とは作業予定や必要事項をあらかじめ伝えることであり、業務の流れを円滑にするために確実に行います。
- 相談とは解決できないことを尋ねることであり、自分の考えや対策案を整理してから積極的にに行います。





## 基礎研修・スキルアップ研修

はなの木薬局の企業理念や医療人としての自覚を再認識するとともに、実務を行ってならでの、スキル習得のための研修です。

	研修名	内容			
基礎研修	社内研修	全体会議	・調剤報酬改定の対策、業務改善策、年度方針や「志」の統一を図る研修	年1回	社員全員対象
		全体研修	・実践的な講義内容で、スキルアップを目指す研修	年1回	社員全員対象
		エリア研修	・学術全般、医療安全管理など、業務推進に係る様々な内容で知識の習得及び薬局の業務改善を行う研修	月1回	各エリアごと
		店舗研修	・疾患および治療薬を学ぶ研修	随時	各店舗ごと
		自己研修	・eラーニングを用い、自己学習を行う	随時	各自
	社外研修	学術大会	・学術大会の発表および参加	年数回	各自
		学術講演会	・公的病院医師などを招いての研修会	月1回	各自

### スキルアップ

#### キーワード

薬理・薬物動態学、薬物治療、症例検討、副作用スクリーニング、ポリファーマシー、プレアボイド、感染対策、在宅医療・介護、緩和薬物療法、医療安全管理、医療連携、地域包括ケアシステム、セルフメディケーション、栄養サポート、薬局DX、地域支援

# 新入社員研修

対 象	項 目	内 容
新入社員研修	1. 入 社 式 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社長挨拶・辞令交付・就業規則・諸規定の説明</li> <li>・ 企業理念及び今後の事業展開</li> <li>・ 各部門の業務方針およびスタッフ紹介</li> </ul>
	2. 接 遇	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身だしなみと言葉遣い・話し方</li> <li>・ 電話・受付対応・文書のマナー</li> <li>・ 調剤過誤発生時およびクレームの対応</li> </ul>
	3. 関 係 法 令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保険薬局・保険薬剤師の定義</li> <li>・ 守秘義務および個人情報保護法・薬剤師綱領・倫理規程</li> <li>・ 薬機法・薬剤師法・健康保険法および療養担当規則</li> <li>・ 処方せん・調剤録・薬歴簿の記載事項および保管方法</li> <li>・ 調剤過誤の法的責任・法認可・届出の種類および内容</li> </ul>
	4. 医療補償制度 保険請求業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保険請求と支払いの流れ・医療保険・高齢者医療</li> <li>・ 公費負担医療制度・その他保険</li> <li>・ 調剤報酬点数表のしくみと算定方法・レセプト業務</li> </ul>
	5. 薬局業務概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リスクマネジメント・開局から閉局までの業務内容</li> <li>・ 調剤業務の流れ・会計業務・棚卸および在庫管理業務</li> <li>・ 医薬品の受発注・管理・医薬品の返品・移動・分譲</li> </ul>
	6. 保険調剤業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処方せんの読み方・処方解析</li> <li>・ 錠剤・カプセル剤・散剤・外用剤・注射剤の調剤</li> <li>・ 麻薬・覚醒剤原料・向精神薬の調剤</li> <li>・ 鑑査業務・後発医薬品の代替調剤</li> <li>・ 医薬品の安全使用のための業務手順</li> <li>・ 安全管理指針・在宅医療への取り組み</li> </ul>
	7. 服 薬 指 導 調剤過誤防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者情報収集およびコミュニケーション技法・薬歴・薬歴簿とは</li> <li>・ 電子薬歴システム運用管理規定・電子薬歴運用方法</li> <li>・ POS・SOAP による薬歴の記載方法・イベント・モニタリング</li> <li>・ 調剤過誤防止の考え方と留意点</li> <li>・ 疑義照会・調剤標準処理手順・環境・薬品棚・調剤機器の整備</li> <li>・ 調剤過誤・事故発生時の対応および報告</li> </ul>
	8. 一般医薬品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改正薬事法の解説・分類別種類および効能・効果と販売方法</li> </ul>
	9. 学 術 全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高血圧・心臓疾患・高尿酸血症・脂質代謝異常・糖尿病・妊婦と薬</li> <li>・ 睡眠障害・消化器疾患・骨粗鬆症・リウマチ・眼科領域</li> <li>・ 呼吸器疾患・うつ病・小児科領域・耳鼻科領域・抗悪性腫瘍剤</li> <li>・ 鎮痛剤・補液・感染症等</li> </ul>